

ボランティア伝言板



9月

発行 佐伯区社会福祉協議会ボランティアセンター
〒731-5135 広島市佐伯区海老園 2-5-28
広島市佐伯区役所別館 3階
TEL 921-3360 FAX 924-2349
平成21年 9月発行

第49回佐伯区福祉大会開催のご案内

誰もが安心して暮らせる「福祉のまちをめざして」

趣旨：この大会は、佐伯区の福祉分野をはじめとする関係者の連携と人々の絆づくりを通して、誰もが安心して暮らせるふくしのまちづくりを推進していくために開催します。

日時：平成21年10月20日（火） 13:00～16:00

会場：石内福祉センター 1階ホール（佐伯区石内南一丁目5-1）

内容：受付 13:00～

オープニングコンサート 13:20～14:00

演奏「マンドリンアンサンブル・ミナーガ」

【第1部】 開会 14:00～

【第2部】 講演 14:20～

<演題> 「激変する地域の中で、新たな暮らしの仕組みを考える」

<講師> 特定非営利法人 ひろしまNPOセンター

理事長 安藤 周治 氏



「バリアフリーをめざして」～誰でも参加できるように～

さえき福祉フェスタ2009 開催!

【展示コーナー】

ボランティアグループの活動
紹介・区内の作業所紹介

【クイズ】

チャレンジャーには、もれ
なくお菓子をプレゼント



【車いす貸し出し】

【休憩コーナー】

【体験コーナー】

点字・手話・車椅子
アイマスク・視覚障害者

とび出せボラセン! インタビュー ヤングボランティア

今回は、佐伯区隅の浜に在住の広工大2年生 松岡 宏明君 にボランティア活動や思いについてお話を伺いました。

Q ボランティアを始めたきっかけは?

A 僕は兄弟が多く子どもも好きだったので、気軽に参加できるようなボランティア活動がないかなと思ってボランティアセンターを訊ねました。

Q 今までにどんな活動をしましたか?

A 地域のお祭りの手伝い、身体や知的に障がいのある子ども達と一緒に楽しく遊んだりしました。今年の「ぶちボラ体験スクール」にも参加しました。

松岡 宏明君



Q 活動を通じて知ったことは?

A 障がいがある子どももそうでない子どももみんな同じなんだ、接し方を少しかえればOKだと思いました。

Q 活動してみたい人へのアドバイスは?

A 障がいがある人と接する時は、気負わず一緒に楽しむ気持ちがあれば信頼関係は築けると思いますよ。

ボランティアコーディネーターからひと言：松岡君は、子ども達にとっても人気がありますね。

ひと夏の体験

8月7日から、高校生から25歳までの方を対象とした「ぶちボラ体験スクール」を今年も開催し、受講生は13名でした。

講座では、身体や知的に障がいのある子どもについて学び、実際に子どもたちと野外で水遊びやバーベキューをしたり、室内でレクリエーションをしたりして、参加者は楽しいひとときを過ごしました。

4日間という短い日数でしたが、受講生はとても仲良くなれた様子で、また集まりたいとの声があがり、8月31日、打ち上げ同窓会が行われました。

このように、ボランティア同士の交友が深まることは、社協職員としてもとても嬉しいことであり、励みになります。若者の元気なパワーで今後、色々な場面での活躍を期待しているこの頃です。



VO入門講座を終えて



♡シンポジスト(4名)の皆さんです

9月3日(木)、ボランティアを始めたい人を対象に「ボランティア活動きっかけセミナー」を開催しました。

内容は、「微笑みの輪が広がるボランティア」と題して、ボランティア活動についての分かりやすいお話、先輩ボランティアの活動への思いとずっと続けている秘訣などのお話がありました。その上で、受講者自身が活動してみたい内容について茶話会の中で話し合われました。

受講者は26名で、女性が多い講座の中で男性も3名参加されていました。ボランティア活動に大切なのは、どんなことでもわくわくすること、何かをおすすめ分けしたい気持ち、まずはアクション(行動)だそうですよ。

ご利用
下さい



・財団助成のお知らせ・

日本財団「福祉拠点の整備」機器・車両編

▼助成目的

障がいの有無や年齢に関わらず、全ての人々が地域で豊かに暮らせる社会を目指して「福祉拠点の整備」を行います。また障害者就労支援以外の機器や車両も併せて募集します。

▼対象

特に在宅老人、障がい児・者、児童問題などに対するボランティア活動

▼対象となる

福祉機器（点字プリンター、ダビング器など）や車両（車椅子対応車両・盲導犬輸送車など）

▼助成金・・・1件100万円を限度助成（補助率80%）

▼締切り・・・平成21年10月30日(金) 当日消印有効

▼問合せ・・・日本財団

〒107-8404 東京都港区赤坂1-2-2

TEL 03-6229-5111（総合案内）

*申請資料の請求方法 eメール <http://www.nippon-foundation.or.jp>

fax 03-6229-5330



財団法人 全日本ろうあ連盟 創立60周年記念映画

「ゆずり景」

人情あふれる東京の下町を舞台に、“もう一つの美しい言葉・手話”で織り成す、幾つもの世代をつなぐハートフル・ストーリーです。是非、ご覧下さい！！

日にち:H21. 9. 25(金)

時間:18:45~

場所:西区民文化センター

問合せ:広島県ろうあ連盟

TEL(082)-252-0303



心の健康づくり大会

精神障害者共同作業所紹介

講演会

動物に学ぶ生き方のヒント
～いま、命の大切さを育む～

日にち:H21. 10. 24(土)

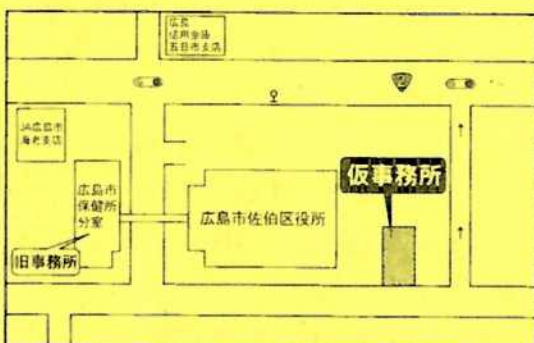
時間:12:15 ~ 16:00

場所:アステールプラザ(中区)

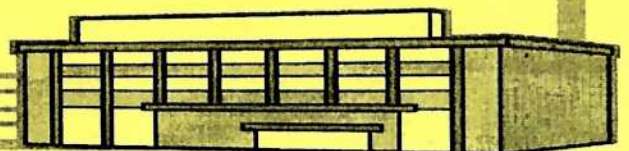
連絡先:広島市精神保健福祉センター

☎082-245-7731

佐伯区社会福祉協議会 移転について



佐伯区社協事務局・ボランティアセンターは、佐伯区地域福祉センター（仮称）建設工事の開始に伴い、現在の佐伯区役所別館（3階）から佐伯区役所敷地内の別棟へ移転し、11月24日(火)に仮事務所を開館する予定です。住所や電話番号はこれまでどおりです。



“皆賀園祭り”のお手伝いを募集します!

知的障がい者就労支援センター「皆賀園」では、地域とのふれあい・交流として「皆賀園祭り」を開催します。お祭り支援スタッフとして楽しく参加してみませんか!

- *日 時 平成 21 年 10 月 24 日 (土) 9:00 ~ 16:00
- *会 場 広島市皆賀園 (佐伯区皆賀二丁目 10-11)
☎ (082) 921-0813
- *内 容 販売の手伝い・遊びコーナー・利用者介助など
- *希望人数 15名くらい
- *備 考 昼食費、ジュース券が準備されています
- ♥お問合せ 佐伯区ボランティアセンター ☎ (082) 921-3360



ボランティアスタッフアップ 研修会しました

あいさつは
笑顔で!

よりよい人間関係を築くための過程を、おもしろおかしく分かりやすく話して下さい、大変勉強になりました。特に、「聞く」という言葉ひとつとっても、目的に応じた聞き方ができているかどうか考えてしまいました。自分自身に当てはめてみると、相手の話を聞いているようで自分が・・・と相手の言葉尻に重ねて喋っているような時があり大いに反省しました。相手の感情をくみ取り、理解し、耳を傾け心で聴くことが大切だということを肝に銘じました。大西恵子先生の講演に感動し、一緒に参加した方々も『為になる良い話で素晴らしかった、また参加したい』と喜ばれていました。

五日市観音学区社協 佐川 智恵子



ボランティアスタッフアップ 研修会のご案内

「さえき福祉フェスタ2009」の事前学習会として視覚障がい者の誘導法である「手引き」の体験学習会を開催します。

日にち H. 21. 9. 30 (水)

時間 13:30~15:30

場所 佐伯区役所別館3階 研修室

人数 30名くらい

※当日は、動きやすい服装でご参加下さい。



7月23日(木)に石内福祉センターで開催した研修会「リーダーの資質とモチベーションのアップについて」は103名の参加がありました。リーダーは、自分が退いた後の準備をきちんとした上で、新しい担い手には「任せる」ことが肝心である。「任せる」ことは、放置することではなくて、見守りいつでも助言ができる関係を築いていくことが大切だそうですよ!